

高速鉄道事業経営健全化計画の 平成23年度(計画最終年度)までの執行状況について

計画最終年度である平成23年度決算時点において、「1. 企業債現在高」及び「2. 累積欠損金比率」の各指標は、健全化計画で掲げた目標を達成しました。

一方、「3. 職員数」及び「4. 改善額」は目標を達成できませんでした。これはブルーラインの駅業務委託の対象駅数を見直したことや20年3月に開業したグリーンラインの維持管理費が計画に対して増加したことなどによるものです。

24年度以降についても、24年5月に策定した「市営交通中期経営計画（平成24～26年度）」に掲げている目標に沿って、さらなる改善をすすめていきます。

1. 公営企業債現在高

(単位: 億円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
計画目標値 A	5,323	5,222	5,045	4,840	4,628
実績値 B	5,242	5,131	4,961	4,763	4,541
乖離値 C(A-B)	81	91	84	77	87

2. 累積欠損金比率

(単位: %)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
計画目標値 A	821.1%	721.0%	715.1%	703.0%	688.0%
実績値 B	781.7%	706.4%	705.4%	693.5%	682.4%
乖離値 C(A-B)	39.4%	14.6%	9.7%	9.5%	5.6%

3. 職員数

(単位: 人)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
計画目標値 A	894	714	714	714	714
実績値 B	811	763	762	745	730
乖離値 C(A-B)	83	▲ 49	▲ 48	▲ 31	▲ 16

4. 改善額

(単位: 億円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
計画目標値 A	-7	56	60	65	72
実績値 B	11	43	44	47	52
乖離値 C(B-A)	18	▲ 13	▲ 16	▲ 18	▲ 20